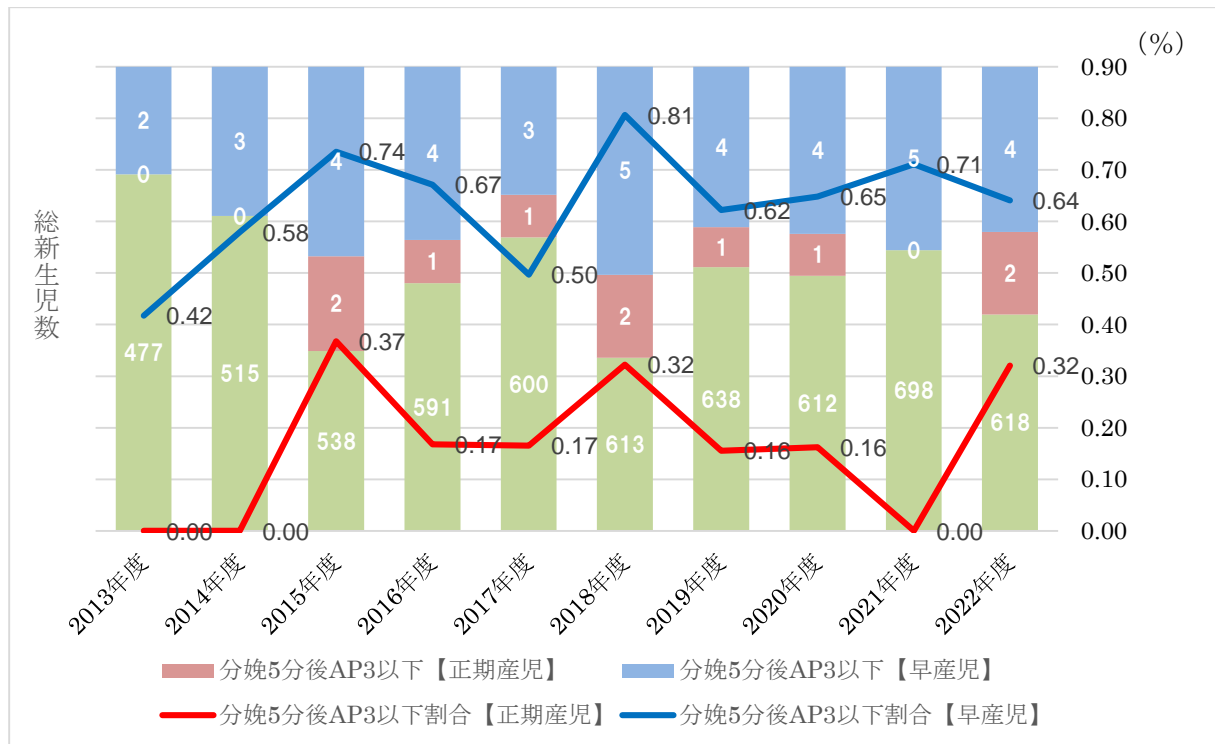


分娩5分後のアプガースコアが3点以下の割合



アプガースコアは、出生5分後のスコアが新生児の神経学的な長期予後を反映し、4～7点で軽症仮死、3点以下で重症仮死と定義されている。

当院におけるアプガースコア3点以下の新生児の発生率は、2006年以降12年間で、正常産児では0～0.40%、早産児では0.42～1.20%と、概ね横ばいであった。

当院の分娩数は増加傾向で、早産の割合も2017年度23.7%、2018年度25.4%、2019年度21.1%と上昇しており、ハイリスク妊娠・分娩も増加していることから、こうした状況の中でもアプガースコア3点以下の新生児の発生率に変化がないことは、当院の周産期管理体制のレベルアップが寄与している可能性が考えられる。

データ提供 看護部 B-3 病棟 (産科)